

Ⅱ 県立学校の適正規模・適正配置

全日制高校の配置（統合）

対象高校	使用校舎	実施年度	設置学科(系列)	備考
大原 岬 勝浦若潮	大原	27年度	総合学科 (文理系列 スポーツ系列 商業・観光系列 生活福祉系列 生産・食品系列 海洋科学系列)	<ul style="list-style-type: none"> ・岬高校の農場及び勝浦若潮高校の実習場は実習施設として使用 ・校名については今後検討

【経緯及び今後の対応】

大原高校、岬高校、勝浦若潮高校の3校については、地元関係者等から寄せられた様々な意見や要望等を参考にして、地域産業を担う人材育成や既存の施設の有効活用、地域振興などの観点から、公表案の一部を修正し、海洋科学系列を存続するとともに、岬高校の農場及び勝浦若潮高校の実習場を活用しつつ、統合を進めることとしました。

また、平成24年度の1年間については、さらに地元自治体等から実施プログラムに反映できる実効性のある提案がなされ得ることも考慮し、改革の方向性等に照らしながら、以下の再編の内容等の一部見直しについても協議してまいります。

【再編の内容】

- ・使用校舎は大原高校とし、設置学科は多様な学びを可能とする総合学科とします。
- ・大原高校の健康スポーツ科は、平成25年度入試から募集を停止します。
- ・統合校に設置する総合学科では、3校の学びを継承し、次のような系列を設けます。
 - ① 文理系列：大原高校・岬高校の普通科及び勝浦若潮高校の文理系列を継承
 - ② スポーツ系列：大原高校の健康スポーツ科を継承
 - ③ 生産・食品系列：岬高校の園芸科及び勝浦若潮高校の食品科学系列を継承
 - ④ 商業・観光系列
 - ⑤ 生活福祉系列
 - ⑥ 海洋科学系列
 } 勝浦若潮高校の各系列を継承
- ・岬高校の農場及び勝浦若潮高校の実習場は、園芸や水産に関する実習等で使用します。

【統合校の目指す姿】

- ・総合学科の設置により、進学を視野に入れた普通科の学びや地元産業を支える人材育成に向けた専門の学びなど、生徒の多様なニーズに対応してまいります。
- ・積極的に地域との連携を推進し、地域の教育力を活用するとともに、地域の行事等に参加するなど、地域に信頼され、必要とされる学校づくりを進めます。
- ・地元自治体や小・中学校との連携を構築し、系統的なキャリア教育を実施するとともに、地元企業や商店街等との連携により、社会参加による体験学習を実施します。
- ・充実した体育施設・設備を活用し、地域の生涯スポーツの拠点校としての機能を持たせます。